

プログラム

<1日目> 10月12日(土)

第1会場(2F 多目的会議室(201~202))

一般演題1 「1型糖尿病・KPDの病態研究」 9:00~10:00

座長: 永田 正男 (ふくやま・すこやかクリニック)

金網 規夫 (大阪医科薬科大学 内科学I)

演者: O1-1 橘 恵 (大阪医科薬科大学 内科学I)

「抗PD-1/PD-L1抗体薬投与後に発症する1型糖尿病(第5報)」

O1-2 錦戸 慎平 (長崎大学大学院医歯薬総合研究科 先進予防医学共同専攻)

「膵島抗原特異的CD8+T細胞上のIRF4ハプロ不全における膵島自己免疫制御機構の解析」

O1-3 永淵 正法 (佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科)

「膵β細胞特異的Stat2遺伝子欠損マウスは脳心筋炎ウイルスD株の攻撃により糖尿病を発症する」

O1-4 久保 萌子 (長崎大学病院 内分泌・代謝内科)

「1型糖尿病の骨微細構造~第二世代HR-pQCTを用いた横断解析~」

O1-5 鈴木 誠也 (埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科)

「Ketosis prone Type 2 diabetesにおける膵外分泌腺関連抗原に対する自己免疫応答に関する検討」

O1-6 中西 俊平 (埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科)

「Ketosis-prone type 2 diabetesにおける細胞性免疫能と血清5-HIAAの検討」

リサーチシンポジウム 「1型糖尿病研究最前線」 10:10~11:40

座長: 池上 博司 (日本経済新聞社 大阪保健センター)

安田 尚史 (神戸大学保健学研究科 パブリックヘルス領域健康科学分野)

演者: 今川 彰久 (大阪医科薬科大学 内科学I)

「本邦における1型糖尿病のレジストリ研究」

赤澤 諭 (長崎大学大学院医歯薬総合研究科 先進予防医学講座(第一内科))

「1型糖尿病自然発症モデルを用いた膵島自己免疫機構の病態解析」

中條 大輔 (富山大学学術研究部医学系臨床研究開発推進センター/第一内科)

「発症早期1型糖尿病に対するATG/G-CSF併用免疫修飾療法に関するパイロットRCT」

池本 哲也 (徳島大学 消化器・移植外科/徳島大学病院 安全管理部)

「再生医療を用いた糖尿病治療の可能性~First-in-human試験を目指して~」

総会

11:50~12:20

座長：豊田 雅夫（東海大学医学部 腎内分泌代謝内科）

演者：西村 理明（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

「大きな変貌を遂げようとしているインスリン治療戦略」

YIA 選定演題 1

13:40 ~ 14:40

座長：黒田 暁生（徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

福井 智康（せいの内科クリニック）

演者：YIA1-1 齋藤 修一郎（神戸大学大学院医学研究科内科学講座 糖尿病・内分泌内科学部門）

「1型糖尿病における HCL 療法から AHCL 療法への切替に関する短期的検討」

YIA1-2 淀川 拓馬（山口大学医学部附属病院第三内科）

「ステロイド治療が奏功したブリットル型インスリン抗体陽性1型糖尿病の一例」

YIA1-3 羽井佐 彬文（埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科）

「EIA 法 GAD 抗体単独陽性緩徐進行1型糖尿病の病勢についての検討」

YIA1-4 里村 敦（埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科）

「Ketosis prone Type2 diabetes における血中グルカゴンとアミノ酸代謝の関連」

YIA1-5 内田 貴康（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 内分泌代謝科（糖尿病・代謝部門） / 冲中記念成人病研究所）

「大腸癌に対する分子標的薬治療中に DKA を発症した ZnT8 抗体単独陽性1型糖尿病の1例」

YIA 選定演題 2

14:50 ~ 15:50

座長：及川 洋一（埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科）

能宗 伸輔（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科）

演者：YIA2-1 森田 英生（埼玉医科大学 内分泌内科・糖尿病内科）

「1型糖尿病における末梢血 CXCR3 陽性 Foxp3 陽性 CD25 陽性 CD4 細胞の意義」

YIA2-2 藤澤 柁志（埼玉医科大学）

「1型糖尿病における Hybrid Insulin Peptide の免疫学的な意義」

YIA2-3 長谷川 柁二（神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野）

「2DG は 8.3NOD 糖尿病の発症を抑制する」

YIA2-4 伏見 沙依（神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野）

「健康寿命延長関連物質タウリン投与による1型糖尿病発症抑制効果の検討」

YIA2-5 加藤 誠（愛知医科大学医学部内科学講座 糖尿病内科）

「臍島移植におけるヒト乳歯歯髄幹細胞（SHED）の免疫学的有効性の検討」

特別講演

16:00～17:00

共催：日本メドトロニック株式会社

座長：梶尾 裕（国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科）

演者：小林 哲郎（沖中記念成人病研究所）

「私の1型糖尿病研究の過去・現在・未来」

会長・当番世話人特別企画

17:10～18:10

座長：島田 朗（埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科）

演者：Colin Mark Dayan（Professor of Clinical Diabetes and Metabolism, Cardiff University）

「Potential of anti-CD3 antibody therapy for type 1 diabetes」

————— 第2会場（2F 多目的会議室 203～204） —————

一般演題2「先進糖尿病治療（1）」

9:00～10:00

座長：村田 敬（国立病院機構京都医療センター 臨床栄養科）

加藤 研（国立病院機構大阪医療センター 糖尿病・内分泌内科）

演者：O2-1 高木 聡（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

「1型糖尿病をもつ人における Dexcom G6 開始後の血糖管理指標の変化」

O2-2 津留 伯耀（市立八幡浜総合病院）

「高齢者がインスリン自己注射を安全に継続するための先進デバイスの有効利用」

O2-3 上岸 未樹（富山赤十字病院糖尿病・内分泌・栄養内科）

「インスリンポンプ療法導入を機にインスリン TDD を 42 単位減量できた 1 型糖尿病の一例」

O2-4 吉澤 都（富山県立中央病院 内分泌・代謝内科）

「当院で AID（Automated Insulin Delivery）療法を導入した 5 例の経過報告」

O2-5 黒田 暁生（徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

「1 型糖尿病症例で SAP を 770G から 780G に変更した際の CGM の指標の変化」

O2-6 利根 淳仁（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）

「ミニメド 770G からミニメド 780G に変更 1 ヶ月後の血糖指標およびインスリン投与状況の変化」

ランチョンセミナー 2

12:40～13:30

共催：アステラス製薬株式会社 / 寿製薬株式会社

座長：島田 朗（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科 教授）

演者：堀江 一郎（長崎大学病院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学講座（第一内科）講師）

「1 型糖尿病治療における SGLT2 阻害薬の適正使用と有効性」

一般演題 3 「示唆に富む 1 型糖尿病症例」

13:40 ~ 14:40

座長：大久保 佳昭（東京歯科大学市川総合病院 内科 糖尿病・内分泌センター）

瀧川 章子（富山大学附属病院 第一内科）

演者：O3-1 大角 誠一郎（富山大学附属病院 第一内科）

「多職種介入で AID 療法を導入し重症低血糖を回避し得た高齢発症 1 型糖尿病の 1 例」

O3-2 今井 ゆき子（藤枝市立総合病院 糖尿病・内分泌内科）

「当院で経験した免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) 関連 1 型糖尿病 (T1DM) 5 例の報告」

O3-3 浅野 瑠璃子（大阪医科薬科大学病院）

「免疫グロブリン大量静注療法直後に抗 GAD 抗体陽性を呈した一例」

O3-4 小林 正稔（諏訪赤十字病院 糖尿病・内分泌内科）

「DKA における調整晶質液とアシドーシス補正の有効性：臨床研究結果を踏まえた同一例における治療効果の比較」

O3-5 田中 栄太郎（海老名西口糖尿病クリニック / 東海大学医学部内科学系腎内分泌代謝内科）

「期限切れの間歇スキャン式 CGM データからインスリンを誤投与し DKA、心肺停止に至った一例」

O3-6 加嶋 耕二（桐生厚生総合病院 内科）

「膵 β 細胞機能が保たれた緩徐進行 1 型糖尿病 (SPIDDM) probable に対して GLP-1 受容体作動薬が著効している 3 症例」**一般演題 4 「1 型糖尿病の病態・移植医療」**

14:50 ~ 15:50

座長：大杉 満（国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター）

三浦 順之助（東京女子医科大学内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

演者：O4-1 高田 康徳（愛媛大学大学院医学系研究科糖尿病内科学講座）

「ICT-EIA 法による高感度抗 GAD 抗体および IA-2 抗体同時測定系は 1 型糖尿病の診断精度を向上させる」

O4-2 三浦 順之助（東京女子医科大学内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

「緩徐進行 1 型糖尿病におけるインスリン依存へのリスク因子の検討」

O4-3 吉田 左和（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科）

「インスリン依存状態の高齢者糖尿病における血糖コントロールの実態調査」

O4-4 村田 敬（国立病院機構京都医療センター 臨床栄養科・糖尿病センター）

「1 型糖尿病患者における coefficient of variation と重症低血糖リスクの関連」

O4-5 馬場園 哲也（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

「CGM 指標からみた血糖日内変動に対する膵移植の効果」

O4-6 霜田 雅之（国立国際医療研究センター）

「慢性膵炎等に対する膵全摘に伴う自家膵島移植術の保険診療化を目指した先進医療臨床試験」

———— ハンズオンセミナー会場（2F 特別会議室） ————

ハンズオンセミナー

14:50～15:50

共催：テルモ株式会社

「パッチ式インスリンポンプ「メディセーフウィズ Smart」」

「新しいスマートフォン型リモコンを使ったハンズオン体験」

「パッチ式インスリンポンプのトラブルシューティング」

<2日目> 10月13日（日）

———— 第1会場（2F 多目的会議室 201～202） ————

共催セミナー 1

8:40～9:30

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：吉澤 都（富山県立中央病院 内分泌・代謝内科 部長）

演者：木村 那智（医療法人純正会 ソレイユ千種クリニック）

「心が通い合う糖尿病診療をめざして～先進デバイスの活用とチーム医療～」

教育講演

9:40～10:30

座長：難波 光義（宝塚市立病院糖尿病内科）

演者：川崎 英二（新古賀病院 糖尿病・甲状腺・内分泌センター）

「緩徐進行1型糖尿病の診断と予後予測」

菊池 透（埼玉医科大学小児科 / 小児インスリン治療研究会）

「小児・思春期1型糖尿病診療の現状と課題」

合同シンポジウム

10:40～12:10

共催：アボットジャパン合同会社 / 日本メドトロニック株式会社 / サノフィ株式会社

「先進糖尿病治療の現在と未来」

座長：西村 理明（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

松久 宗英（徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター）

演者：利根 淳仁（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）

「血糖管理デバイスとDX」

廣田 勇士（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門）

「SAP・AIDの活用と今後の期待」

小川 洋平（新潟大学医歯学総合病院小児科）

「糖尿病をもつ子どもたちと先進糖尿病治療」

ランチョンセミナー 3

12:30 ~ 13:20

共催：デクスコムジャパン合同会社

座長：中條 大輔（富山大学学術研究部医学系 臨床研究開発推進センター）

演者：小谷 紀子（国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科）

「個々に対応した血糖管理を実現する新規リアルタイム CGM の活用」

市民公開講座

14:00 ~ 16:00

共催：ノボ ノルディスクファーマ株式会社

座長：中條 大輔（富山大学学術研究部医学系 臨床研究開発推進センター）

梶尾 裕（国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科）

第1部「糖尿病治療の未来を拓く～可能性への挑戦～」

演者：霜田 雅之（国立国際医療研究センター病院 膵島移植診療科）

「糖尿病に対する移植・再生医療の可能性～治療と研究の最前線～」

第2部「糖尿病とともに生きる～多様な視点からのアプローチ～」

演者：大村 詠一（エアロビックダンスクラブ Team OHMURA）

「1型糖尿病とともに生きる（アスリートとして）」

大澤 謙三（大沢内科クリニック）

「地域における1型糖尿病支援」

篁 俊成（金沢大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）

「災害時の糖尿病診療支援～能登半島地震を経験して～」

————— 第2会場（2F 多目的会議室 203～204） —————

共催セミナー 2

8:40 ~ 9:30

共催：株式会社コスミックコーポレーション

座長：川崎 英二（新古賀病院 糖尿病・甲状腺・内分泌センター）

演者：福井 智康（せいの内科クリニック）

「緩徐進行1型糖尿病の成因、診断、治療」

一般演題 5「先進糖尿病治療（2）」

9:40 ~ 10:40

座長：浦上 達彦（浦上小児内分泌・糖尿病クリニック）

広瀬 正和（D Medical Clinic Osaka）

演者：O5-1 遊木 一成（慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科）

「GLP-1 受容体作動薬による獲得免疫調節効果を介した1型糖尿病の根治療法の開発」

O5-2 大梅 成崇（大阪公立大学医学部附属病院発達小児医学）

「10年間にわたり MiniMed シリーズを良好に運用できている高齢1型糖尿病患者の経過報告」

O5-3 常見 亜佐子（亀田総合病院 糖尿病内分泌内科）

「AHCL(Advanced Hybrid Closed Loop) システムで分娩・周産期管理を行った1型糖尿病合併妊娠の1例」

O5-4 鈴木 吉彦 (HDC アトラスクリニック)

「I 型糖尿病にとって土曜日、MyMedipro のオンライン医療を開始する意義と、その具体策」

O5-5 関口 男 (医療法人南昌江内科クリニック / 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター)

「isCGM から同精度・同規格の rtCGM へ切替を行った 1 型糖尿病患者 130 名における血糖管理指標の比較検討」

O5-6 朴木 久恵 (富山大学第一内科)

「地域病院における SAP 治療」

ランチョンセミナー 4

12:30 ~ 13:20

共催：サノフィ株式会社

座長：高橋 和真 (岩手県立大学 看護学部 基礎看護学講座・看護学研究科 教授 / 健康サポートセンター センター長)

演者：阿比留 教生 (医療法人緑風会みどりクリニック 健診センター長 / 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 客員教授)

「1 型糖尿病病態解明の歩み ~基礎研究から臨床へ~」